

／ 学べば楽し、出会えるよろこび ／

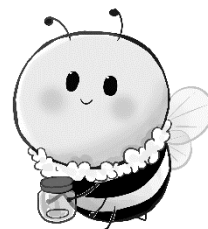
滋賀文教短期大学 湖国カルチャーセンター 令和7年度 大学開放講座 ご案内

＊受講生特典：受講年度内 本学図書館の利用可能＊

源氏物語で「和本」を楽しむ

池田 大輔（滋賀文教短期大学 国文学科 教授）

全7講座



デジタル出版講座 ～今こそ語ろう 書き残そう——デジタルがあなたを支援する～

有山 裕美子（滋賀文教短期大学 国文学科 准教授）

＊講座最終日の成果発表のみ、受講生以外も来場できます。入場無料。詳細は後日 HP でお知らせします。

近代文学の世界へようこそ ①志賀直哉「小僧の神様」を読む / ②太宰治「千代女」を読む

細田 あかね（滋賀文教短期大学 非常勤講師）

書道講座 ①仮名の基本と作品制作 / ②ペン字の基本と作品制作

竹腰 迪代（滋賀文教短期大学 非常勤講師 / 桃苑書道教室 主宰 / 毎日書道展 会友）

水彩画講座 ～身近なものを絵にしましょう～

北居 丈範（Take-Liaison 代表 / コミュニティ Liaison 「水彩画を楽しむ会」講師 / 米原高等学校 非常勤講師）

＊書道講座、水彩画講座は終了後に、作品の展覧会を開催予定です。入場無料。詳細は後日 HP でお知らせします。

◎ 会 場 滋賀文教短期大学 〒526-0829 滋賀県長浜市田村町 335

◎ 申 込 令和7年5月8日（木）9:00 より、開催1週間前まで（WEB・FAX・TEL）

後援 長浜市 / 協賛 一般財団法人滋賀県退職教職員互助会長浜支部

主催 滋賀文教短期大学 湖国カルチャーセンター

講座詳細
申込方法



〈目次〉

P.2 デジタル出版講座 P.3 源氏物語 P.3-4 近代文学①② P.4-5 水彩画講座
P.6 書道講座①② P.7-8 講座全体に関するお知らせ・申込方法・問い合わせ先

デジタル出版講座

～今こそ語ろう 書き残そう——デジタルがあなたを支援する～ (全4回)

創作作品、エッセイ、旅行記、自叙伝、写真集、料理のレシピなど、自分が書いた作品やこれまでの記録を出版したいと思ったことはありませんか？ あるいは、自分の作品を家族や身近な人たちに読んで欲しいと思ったり。電子書籍作成は、その夢をかなえるとても簡単で身近な方法です。「今こそ語ろう 書き残そう」デジタル出版があなたの夢を支援します。

●開催日程およびテーマ

第1回	令和7年	5月26日(月)	デジタル出版について、制作準備
第2回		6月16日(月)	電子書籍作成
第3回		7月14日(月)	電子書籍作成
第4回		8月11日(月・祝)	成果発表、振り返り

●担当講師 有山 裕美子（ありやま・ゆみこ）
滋賀文教短期大学 国文学科 准教授（担当科目：図書館情報技術論ほか）

●開催時間 10:00～11:30 （受付 初回のみ 9:40 開始、第2～4回は 9:50 開始）

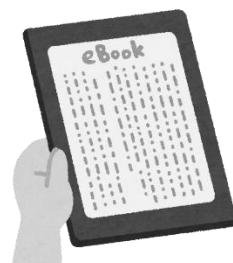
●会場 滋賀文教短期大学 松翠館1階 いぶきホール

●定員 20名

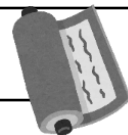
●受講料 2,000円（全4回分）

●教材 ①資料は講師が準備します。
使用テキスト「デジタル出版をはじめる人へ」（株式会社ボイジャー発行）
②ノートパソコンを使用します。
・お持ちの方は、講座にお持ちください。大学のWi-Fiが使用可能です。
・お持ちいただくのが難しい場合は、講座当日のみ大学が貸し出します。
申込時に備考欄にて「パソコン貸出希望」とお知らせください。
＊講座時間以外の作業は、本学図書館内のパソコンが利用できます。
（講座初日以降に本学図書館で利用登録をしていただく必要があります。）
③株式会社ボイジャーが運営するWebサイト・デジタル出版ツール「Romancer（ロマンサー）」(<https://romancer.voyager.co.jp/>)を使用します。
＊利用登録をしていただきます。無料プランで作品制作を行うことができます。

●備考 ・講座最終日は受講生以外の方もお招きし、成果物の発表を行います。
成果発表後に受講生で振り返りを行います。詳細は講座内でお知らせします。
＊受講生以外の方への成果発表のご案内は後日、HPにてお知らせします。
・本講座は株式会社ボイジャー（Voyager Japan, Inc.）のテキスト、ツールを使用して実施します。



源氏物語で「和本」を楽しむ（全2回）



2025 年大河ドラマ「べらぼう～蔦重栄華乃夢噺～」(NHK) は、江戸時代の版元（本屋・出版社）の話です。そこで、江戸時代に出版された『源氏物語』（梗概書）の和本を用いて、江戸時代の出版のこと、当時使用されていた文字（変体仮名）など、これまで本学で展示していたホンモノの和本や板木に触れながら、当時の出版について学んでみませんか。

博物館や美術館での和本の鑑賞のポイントなども注目したいと思います。

●開催日時およびテーマ

第1回	令和7年 6月20日（金）	江戸時代の出版と源氏物語
第2回	6月27日（金）	江戸時代に使用されていた文字で読む

●開催時間 13:00～14:30（受付 第1回 12:40 開始 第2回 12:50 開始）

●担当講師 池田 大輔（いけだ・だいすけ）
滋賀文教短期大学 国文学科 教授（担当科目：古典文学講読Ⅰ・Ⅱなど）

●会場 滋賀文教短期大学 実習館Ⅰ階 湖国カルチャーセンター

●定員 30名

●受講料 1,000円（全2回分）

●教材 講師がプリント等の資料を準備します。



近代文学の世界へようこそ①～志賀直哉「小僧の神様」を読む～（単発）

大学で文学を学んでどういうこと？ 趣味の読書や、高校までの国語とはどう違うの？
研究的に文学作品を読むことについて、「小説の神様」と称される志賀直哉の短篇を取り上げ、わかりやすく説明します。

小説や物語をよむことに興味がある方、ぴんときた方、どうぞご参加ください。

昨年度近代文学の講座を受講してくださった方も、はじめて受講される方も、大歓迎です。

●開催日時 令和7年8月23日（土）13:30～15:30（受付 13:00～）

●担当講師 細田 あかね（ほそだ・あかね）
・滋賀文教短期大学 国文学科 非常勤講師（担当科目：近現代文学講読Ⅰほか）
・筑波大学 大学院 人文科学研究科 博士課程満期取得退学 修士（文学）

●定員 30名

●対象者 主に高校生、一般の方。小説に関心のある人。文学研究について知りたい人。

●会場 滋賀文教短期大学 松翠館3階 大講義室

●受講料 500円（高校生以下は無料）

●教材 講師がプリント等の資料を準備します。

近代文学の世界へようこそ② ～太宰治「千代女」を読む～（全3回）

ちよじょ

「千代女」は、女性語りの名手として知られた太宰による小説です。書くことをめぐって、紆余曲折する18歳の和子の姿が、少女自身の一人称で語られています。本作が発表されたのは、1941年（昭和16年）。この時代の歴史的社会的状況を掘り起こして物語を読み進め、現代に通じるテーマを浮かび上がらせます。

本講座では、受講される皆さんと、作品について自由に語りあうことを大切にするとともに、聴講のみの方も歓迎します。共に物語を読むことの楽しさやすばらしさを味わってみませんか。

●開催日程およびテーマ

第1回	令和7年10月14日（火）	和子について
第2回	10月28日（火）	綴方教育と少女たち
第3回	11月11日（火）	作中作「眠り箱」とは？



●担当講師 細田 あかね（ほそだ・あかね）

- ・滋賀文教短期大学 国文学科 非常勤講師（担当科目：近現代文学講読Ⅰほか）
- ・筑波大学 大学院 人文科学研究科 博士課程満期取得退学 修士（文学）

●開催時間 10:30～12:00 （受付 初回のみ 10:10 開始、第2・3回は 10:20 開始）

●定 員 10 名

●対 象 者 小説に関心のある人、文学研究について知りたい人、近代の歴史に関心のある人、物語を共に読むことに興味のある人など。ぴんときた方、どうぞご参加ください。

●会 場 滋賀文教短期大学 実習館1階 湖国カルチャーセンター

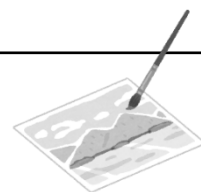
●受 講 料 1,500 円（全3回分）

●教 材 講師がプリント等の資料を準備します。 *事前に作品を利用無料の Web サイト「青空文庫」でお読みください（↑） https://www.aozora.gr.jp/cards/000035/files/248_20043.html



水彩画講座 ～身近なものを絵にしましょう～（全8回）

初めての方や不慣れな方は基礎的なことから、経験のある方は基本や応用をもとにして作品制作を、それぞれの進め方に合わせてやっていきましょう。



●開催日程およびテーマ

第1回	令和7年	5月22日（木）	自由題①（花や果物など）
第2回		6月19日（木）	自由題②（花や果物など）
第3回		7月17日（木）	自由題③（野菜など）
第4回		9月18日（木）	スケッチに出かける（悪天候の場合は自由題）
第5回		10月16日（木）	スケッチに出かける（悪天候の場合は自由題）
第6回		11月20日（木）	自由題（花や器など）
第7回		12月18日（木）	自由題（花や器など）
第8回	令和8年	1月15日（木）	まとめ（自由題）

- 担当講師 北居 丈範（きたい・たけのり）
 - ・NPO 法人 Take-Liaison 代表
 - ・コミュニティカフェ Liaison（りえぞん）「水彩画を楽しむ会」講師
 - ・滋賀県立米原高等学校 非常勤講師

- 開催時間 13:30～15:30
 - *受付は、初回のみ 13:10 開始、第 2～8 回は 13:20 開始

- 定 員 20 名

- 会 場 滋賀文教短期大学 実習館 3 階 美術実習室

- 受講料 8,000 円（全 8 回分）
 - *講座の初回にまとめてお支払いいただきます。
 - *展覧会に出展される場合の作品の額縁は各自でご準備いただきます。

- 教 材
 - ①描画材料・用具は各自準備してお持ちください。
 - ②「自由題」の回は各自が描きたいものをお持ちください。
 - ③可能であればカメラ等をお持ちください。
 - *詳しくは下記の「備考」をご覧ください。

- 備 考
 - ・令和 8 年 2～3 月に受講生の作品展示を行います。詳細は講座内でお知らせします。
 - ・教材に関する詳細は次のとおりです。
 - ①描画材料・用具は以下を参考にご用意ください。
 - 〈一度試しにやってみたい方〉
 - 水彩えのぐ 12 色セット、折りたたみ式パレット、幅 2～3cm のハケ 1 本、
 絵筆丸筆 大（8 号）・中（6 号）・小（2 号）各 1 本、鉛筆 B・2B 各 1 本、
 消しゴム、水彩紙（できれば厚いもの）のスケッチブック（F4 号または F6 号）1 冊
 *文房具店などにある学童用のものでもよろしいです。
 - 〈これから続けてやりたい方〉
 - 上記の描画材料・用具のうち、絵筆は、やわらかくてまとまりのよい少し質のよいもの、
 えのぐは、透明水彩えのぐセットを画材店などでご用意されるとよいです。
 - ②テーマが「自由題」となっているところは、各自がテーマに沿った描きたいもの（実物または写真など）を用意し、絵にする予定です。テーマの（ ）内の物は講師が若干用意します。
 - ③果物や野菜などを描く際、1 週間以上おきますので、色が変わってしまうことがあります。
 そのため、スマートフォンやデジタルカメラ等をお持ちいただき、写真に残すとよいです。

書道講座 ①仮名の基本と作品制作 / ②ペン字の基本と作品制作 (各全3回)

●講座内容・開催日程・テーマ

〈書道講座① ～仮名の基本と作品制作～〉

仮名の基本から、様々な和歌などの散らし書きを練習して創作をします。
初心者の方向けの講座となります。

第1回	令和7年	6月18日(水)	かな(いろは歌～連綿)
第2回		7月2日(水)	かな(和歌1～3個)、制作練習
第3回		7月16日(水)	かな 作品制作(半紙サイズ)

〈書道講座② ～ペン字の基本と作品制作～〉

ボールペンや筆ペンで短文や手紙文などを練習し、はがきサイズの小作品を創作します。

第1回	令和7年	9月24日(水)	短文(ペン字、筆ペン)
第2回		10月1日(水)	手紙文(ペン字、筆ペン)
第3回		10月8日(水)	ペン字 小作品制作(はがきサイズ)

●担当講師 竹腰 迪代(たけこし・みちよ)

滋賀文教短期大学 非常勤講師 / 桃苑書道教室 主宰 / 毎日書道展 会友

●開催時間 13:00～14:30 (受付 初回のみ 12:40 開始、第2・3回は 12:50 開始)

●定 員 ①② 各 20 名

●会 場 滋賀文教短期大学 実習館3階 書道実習室

●受講料 ①② 各 3,000 円(全3回分)

*下記の教材を講師を通じて購入する場合の費用は自己負担となります。

●教 材 〈書道講座① ～仮名の基本と作品制作～〉

細筆を含む、書道用具一式を各自準備してお持ちください。

半紙は講師が準備します。

*書道用具をお持ちでない方(申込時に備考欄にてお知らせください)

細筆のみ初回に1本1,000円で販売します。

硯や固形墨は貸し出しの予定です。(人数により変更の可能性があります。)

〈書道講座② ～ペン字の基本と作品制作～〉

ボールペン(太さ0.3～0.5mm)と、筆ペンをお持ちください。

用紙は講師が準備します。

*筆ペンは「ぺんてる 中字」をお勧めします。

*ペンを講師が準備することも可能です。(費用は自己負担です。)申込時に備考欄にて「ボールペン購入希望」「筆ペン購入希望」とお知らせください。

●備 考 終了後に受講生の作品を展示します。詳細は講座内でお知らせします。

湖国カルチャーセンター 体験動画（配信）



ホームページにて、本学教員による体験動画を配信しています。ぜひご覧ください。

*右 QR コードまたは URL より https://www.s-bunkyo.ac.jp/open_lecture

大学開放講座 全体のご案内・申込方法

- ・受講料は初回に受付にて現金でお支払いください。納入された受講料の返還はいたしかねます。
- ・連続講座の半数以上に出席いただいた方には、最終日に修了証書を授与予定です。
- ・感染症の拡大防止の観点から、体調不良等の場合は講座への出席をお控えください。
- ・申込多数で定員に達した場合、申込締切以前に受付を終了する場合があります。
- ・開講最少人数（定員の 1/3）に達しない場合の開講は協議の上、申込者に連絡します。
- ・当日、荒天、講師の都合等により、中止や延期にする場合があります。中止や延期にする場合は本学ホームページ TOP の「News&Topics」およびメール・電話等でお知らせします。
- ・講座の様子を撮影し、ホームページ等、広報に使用することがありますので、ご了承ください。
- ・申込時にお伺いする個人情報は、湖国カルチャーセンター事業、センターが広報に協力する、びわ湖東北部地域連携協議会（滋賀文教短期大学も所属）の事業案内以外、目的外に使用しません。

■施設利用について

受講生の方は、会場以外の本学施設もご利用いただけます。

- ・研究館 1 階 カレッジホール（食堂）⇒営業は原則、火・水・木曜日 11:30～13:30
- ・智徳館 2 階 図書館 ⇒受講年度 3 月 31 日まで利用可能（受講日以外も）
- ・松翠館 1 階 いぶきホール ⇒月・金曜日 12:00～13:00 頃に軽食・珈琲等の販売

*授業開講日は本学学生も利用しますので、ご了承ください。（昼休み 12:15～12:55）

*エレベータ・多機能トイレは松翠館にあります。

*学内案内図、本学までのアクセスは次のページまたはホームページをご覧ください。

■申込方法（全講座共通の申込方法）

期間：令和 7 年 5 月 8 日（木）9:00～講座開催 1 週間前

〈スマートフォン・PC など WEB からお申し込みの方〉

滋賀文教短期大学ホームページ>地域の方へ>公開講座>湖国カルチャーセンターのページ、または右下の QR コードからアクセスし、Google フォームより入力して下さい。

*URL <https://forms.gle/U4eZ6bTG8PfpfE8g8>



〈FAX または直接大学の窓口へお申し込みの方〉

滋賀文教短期大学ホームページの湖国カルチャーセンターのページ掲載「講座申込書」を印刷・記入、または、以下の必要事項を用紙（自由書式）へ記入いただき、FAX 等でお申し込みください。なお、FAX 番号は 0749-65-1921 です。

*必要事項（①～④は必須、⑤・⑥は任意）

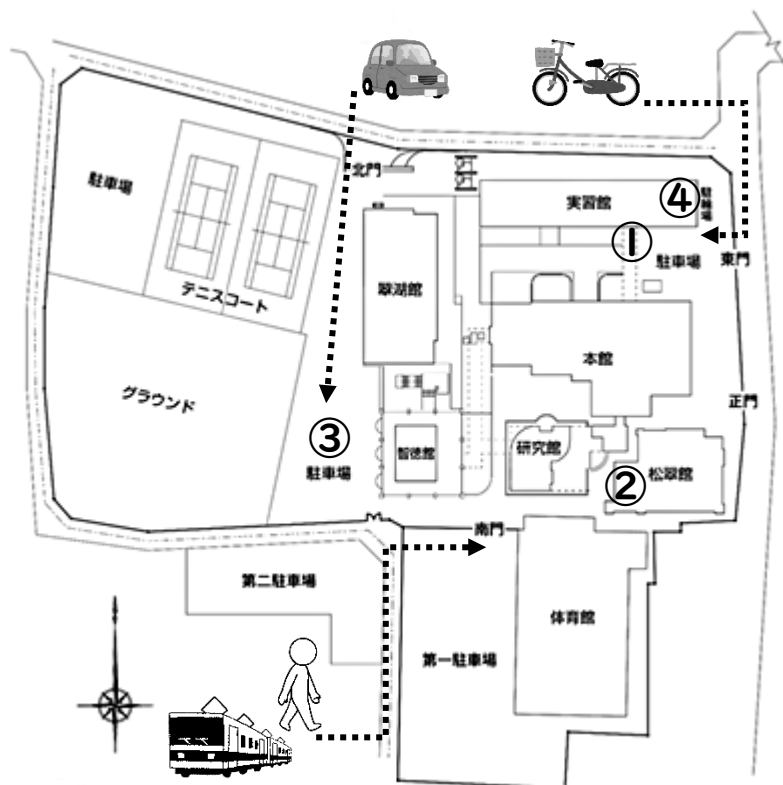
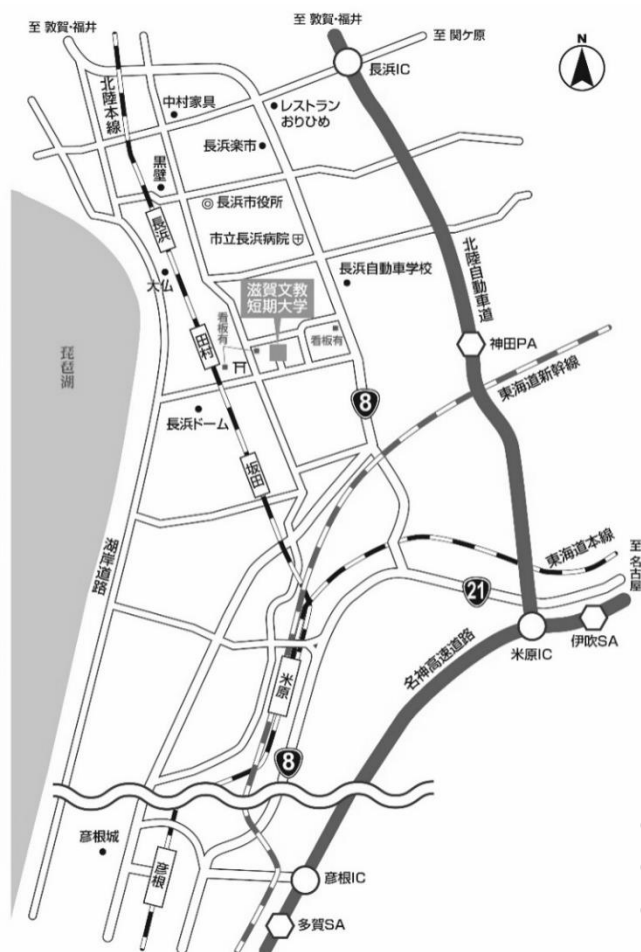
- | | | |
|--------------|---------------|----------|
| ①参加を希望される講座名 | ②氏名とフリガナ | ③郵便番号・住所 |
| ④電話番号 | ⑤メールアドレス（あれば） | ⑥備考（質問等） |

〈上記いずれの方法も難しい方〉

湖国カルチャーセンター事務局までお電話（0749-63-5815）にてご連絡ください。

■交通アクセス

■滋賀文教短期大学 敷地内案内図(キャンパスマップ)



- ① 実習館 受講生出入口 (3階の会場は階段でお越しください)
- ② 松翠館 1F:受講生出入口・2F:事務室 (エレベータあり)
- ③ 駐車場 (満車の場合は敷地内の他の駐車場をご利用ください)
- ④ 駐輪場 (自転車、バイクなどの方はご利用ください)

* 交通アクセス <https://www.s-bunkyo.ac.jp/guide/access>

* 敷地内案内図 <https://www.s-bunkyo.ac.jp/campus>

交通アクセス



敷地内案内図



■当日の受付時間・場所

- ・開催初日は、受講料の納入があるため受付を開始時間の約 20 分前より、各会場にて行います。
- ・2 回目以降の受付は開始時間の約 10 分前より、各会場にて行います。
- * 実習館または松翠館の出入口でスリッパに履き替えていただき、直接、会場へお越しください。

大学開放講座についてのお問合せ

滋賀文教短期大学 湖国カルチャーセンター事務局* (担当: 塚本)

住 所 〒526-0829 滋賀県長浜市田村町 335 番地

電 話 0749-63-5815 (基本は平日*9:00~17:30)

メール kokoku@s-bunkyo.ac.jp / FAX 0749-65-1921

H P https://www.s-bunkyo.ac.jp/open_lecture (湖国カルチャーセンターのページ)



*湖国カルチャーセンター事務局は滋賀文教短期大学 松翠館 2 階にございます。

*GW 期間 (5/2~5/6)、年末年始などの休業日は大学ホームページ TOP でお知らせします。

〈滋賀文教短期大学は令和 8 年度末をもって閉学します。令和 8 年度の講座開催は検討中です。改めてお知らせします〉